SHARP

ープ社友会

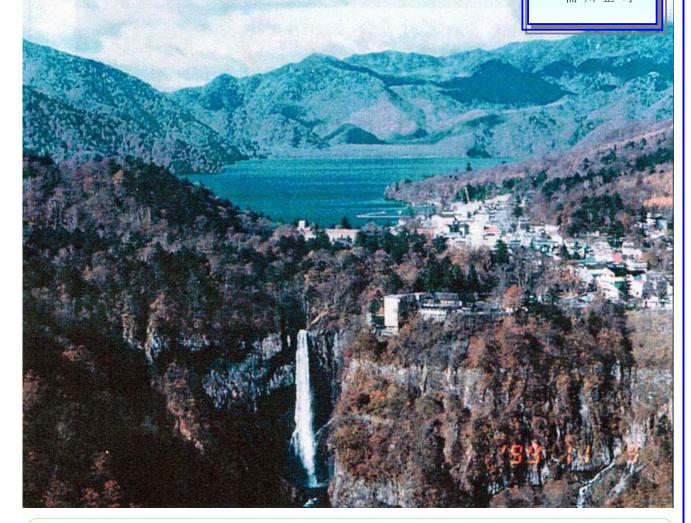
2 0 0 0 / 5

総 会 号 (第6号)





発行責任者 浦川正司



タイトル: <u> 紺碧の空に、燦々と輝く日の光、</u>緑豊かな大地。自然に恵まれた栃木をシンボルします。

と、同時に当地を代表する観光名所"日光"を顕わします。 カラーコンセプト:日光の赤(R)、栃木の緑(G)、バックの青(B) は、カラーテレビの信号の、 R・G・Bをイメージし、AVシステム事業本部のルーツを象徴します。 同時に、グリーンは社友会のシンボルカラーでもあります。

写 真 撮 影 徳 田 浩 氏 (会員番号441)







賀詞交換会盛大に

平成十二年の賀詞交換会は二月六日~七日西 平成十二年の賀詞交換会は二月六日~七日西

(仲谷輝郎 記)

熊鷹稲荷神社

二○○○年・龍・立つ・起つ・会社の益々のご時代も数々のピンチを御加護により切り抜けさせた変きました事が蘇ります。 ここの○年・龍・立つ・起つ・会社の益々のご 大変きました事が蘇ります。 玉串を奉納されました。

社友会皆様のご健勝ご多幸を祈願致しま○○年・龍・立つ・起つ・会社の益々のご (浦川正司



一回歩こう会

の往復コース約六㎞ を七名で実施しました。ヶ原(学校平千四十三㍍)から大間々台経由剣が峰(標高千五百九十㍍)への登山を八方昨年十一月二十一日(日)地元の名山、高原山

絶好の登山日和、辺りの木々はすっかた。

(中村茂 記

挑

に色んな思いが思考されている事と存じま で色々言われますが、「天に昇る・駆け巡る 龍虎のごとく大成の年・・・。」夫れ夫れ 二〇〇〇年初春を万徳円満で寿祝ぎ、竜年

です(本部一〇六〇名・広島九〇名・東京段と増加しています。三月末現在一四二名 に乗り、第六号を発刊出来ますこと共に喜 う会」が発足し、「パソコン同好会」が活動 びとするところです。 しようと計画されています。機関紙も軌道 時を過ごしたと思います。でも会員数は一 五〇名合計一四四二名) 支部として振り返ると、 例年と相変わらず 新たに「歩こ



挑戦のスタートを切る年だと思います。 ・・皆で立ち上がり。奮起して・何事にも 今年は、「竜年」で・立つ・起

の、お考えやご意見を幹事さんを通じておが日頃考えておられる社友会全般についてそれでは、何をするのか・・・会員の皆様 っています。 寄せ載き、会の活動運営に生かしたいと願

したので話題を変えます現状報告は定例総会で、 ご説明申し上 げ ま

います。そこで私たちはどうかと?考えても「男女共同参画社会」を盛んにPRしても「二%と記載されていました。政府る。 「ごみ出し」する夫は四一%「部屋 ました。家事の八○%以上を妻が担ってい新聞に夫の家事参加進まず・・の記事を見見もあると思いますが私はその前に、過日今話題の老人問題ですが、色々な見方、 見ました。 る家族は、どの年齢層でも八割を越えてい 意 0

と思いました。掃除・洗濯・孫の守り・買いたことは、女性の仕事は何と大変な事だ 来ました事を思い出します。でも定年で家家事は女性・男子は仕事、仕事で頑張って 私達男性も少しは手助けをしなくてはと考 庭に入り毎日を家で過ごすことになり気づ 物・食事の支度・その他色々あります。 昔「男子厨房に入るべかざる」といわれ、

えました。

そんな折り、 次のような会話が聞こえまし

りも父親が心配です・・・」
事も自分の事も出来ず困っています。母親よ婦は共働きですし父親は家事が出来ず孫の食が交替で付さ添う事になり大変です。若い夫 病で倒れ入院することになり、

食事は何も出来ないでは困ります。 を見てくれますが反対に妻が病に倒れたら、 る必要があります。 して少しは食事の料理が出来るように訓練す すれば良いのか?男性も日頃から家事に参画 この会話をどの様に聞けばよいのか、又どう 自分が病のとき妻が面

こるとも限りません。 会話は他人事では有りません。いつ私達に 老人介護が取り沙汰されていますが、こ 起 0

料理をして居ると出来るのが楽しみでわくわ私も公民館で男性料理教室に参加しました。 度厨房に入って見ては如何ですか。 快適な老後を夫婦で健康に過ごすためにも一 いま男性料理教室が各地で開かれています。

返上しましょう。

料理は心・感謝の笑顔と・明るい家族

音の思い出

ります。

「のでは殆ど忘れられましたが、『紀元』にも、今では殆ど忘れられましたが、『紀元』にも、今では殆ど忘れられましたが、『紀元』にも、今では殆ど忘れられましたが、『紀元』をが多く見受ける様になりました。日本場合が多く見受ける様になりました。日本場にでは、年号に代わって西暦が使われる



記念祭がありました。 ○年前の紀元二六○○年には、国を挙げて今年は、紀元二六六○年に当たります。六

昭和十五年二月十一日のことでした。二月昭和十五年二月十一日のことでした。二月市が、昔は紀元節。戦前の教育を受けた者には馴染み深い話ですが、社友会の皆さんたは馴染み深い話ですが、社友会の皆さんをの頃から支那事変が拡大し、戦時色が濃々の頃から支那事変が拡大し、戦時色が濃くの頃から支那事変が拡大し、戦時色が濃くまで聞いたこともない『一触即発』『金欧年で別。『滅私奉公』『大和魂』など、当たり間となりました。

当時私は、横須賀の軍需工場で軍艦を作る当時私は、横須賀の軍需工場で軍艦を作る

り、増産増産で厳しい日夜が続きましたが、月月火水木金金と歌にまで歌われる様になに突入して行きました。

した。
に行動できる様になり何もかもが一変しまに行動できる様になり餌もが伸び伸びと自由後、民主主義となり誰もが伸び伸びと自由戦時中の出来事については省きますが、戦

誰も不平を言う者はいませんでした。

痛感させられます。題になっている、教育の重要さと難しさがれる度に、自由が行き過ぎて好き勝手し放れる度に、自由が行き過ぎて好き勝手し放っな事件が報道さ

昭和四十四年一月十三日にシャープ(早川昭和四十四年一月十三日にシャープ(早川昭和四十四年一月かったなと思う今日このごうは生ていて良かったなと思う今日に、多くの人の中にはもっと色々な事で困っている人々がたくはもっと色々な事で困っている人々がたくはもっと色々な事で困っている人々がたくはもっと色々な事で困っている人々がたくはもっと色をない。 明和四十四年一月十三日にシャープ(早川昭和四十四年一月十三日にシャープ(早川

私も一昨年定年を迎え、第二の人生では好 をな空手道を通して子供達とその父母に囲 きな空手道を通して子供達とその父母に囲 を が り、妻の病気と空手道をボランテア活動 の一環として、一生の私の生き方として今 の一環として、一生の私の生き方として今 では人間関係を大切にした生き甲斐の有る を 活に毎日が満足感を感じながら最高の幸 せを感じている毎日です。苦を苦とせず自 せを感じている毎日です。苦を苦とせず自 ながら最高の幸 は を が のものにしてしまえば又楽しいと思いま す。私の生き方と現在の有りかたを皆様に 報告申し上げて筆を取ります。

八の下に人を作らず)です。 私の好きな言葉(天は人の上に人を作らず、

4の健康法 条川昇型

大生五十年といわれた時代から人生八十年と大生五十年といわれたがある。

一、三十才代まではそのように野球一筋で健康について考えることもなかった。四十才でを始めたが野球時代の練習量とは比較にならを始めたが野球時代の練習量とは比較にならない軽い運動のため、始めたのが歩くことと体操をやることで自分の健康について意識したときでもありそれから現在まで続いている。 現在の健康法として体操、ウォーキング、食事を重点に行っている。

側、アキレス腱の周辺を交互に摩擦する(心の表、裏、土踏まず、ふくらはぎ、すねの外朝六時前に目を覚まし布団の中で片足づつ足

臓への血流を良くするため)

この体操はかなりハードできついけれど二十 るが、シャープの体力測定で五十九才時の立 をやることが日々の体調の確認になる。例え ている。一日でも休むと忘れ物でもしたよう 年以上も毎日継続してやっており習慣になっ 自分で考えた腹筋、背筋、足腰、膝を鍛える りテレビ「みんなの体操」を十分間、続けて め)それから体操の準備をして六時三十分よ さが維持されていることが分かり自信になっ 十才)と同じで当時と少しも変ってない柔軟 位体前屈記録(一七・五センチ、体力年齢二 ば、前屈体操で手の平を畳につけることをや な気分になる。又、毎日同じ時間に同じ体操 筋力トレーニング体操を十分間やっている。 六時に起床、牛乳又は緑茶をコップ一杯飲む。 .朝の粘つこい血液を薄め血行を良くするた

をして帰って来る。約五十分(歩数で五千歩)横浜市内を眼下に見ながら大きく腹式深呼吸外での思い切り出来る体操をやる。終わりに具を利用し斜め腕立て伏せや足の屈伸等、屋遊歩道を早足で歩き、公園の高台で今度は遊遊歩道を早足で歩き、公園の高台で今度は遊ぶよりに行く、家の近くに自然を生かし起伏キングに行く、家の近くに自然を生かし起伏体操が終わると小梅を一ヶ口に含んでウォー体操が終わると小梅を一ヶ口に含んでウォー



ウォーキングの後は朝食で、起床してから二は出来ないので週平均四日位である。だしウォーキングは会社に行く日や、雨の日最初の体操を含めて七十分くらいになる。た

は一日の活動の始まりでエネルギーを充分蓄きごはチーズ入りスクランブル、おしたし、ご飯を茶碗で大盛二杯、みそ汁、焼き魚、た進でしつかりとります。

えるようにしている。

るトレーニングで良かったが今は体力の は苦しいときがある。若い頃は身体を鍛え 特にこれらの健康法で注意していること 現状維持の筋力トレーニングであり無理は かなりきつい体操をするので体調によって 無理をしないこと

、継続すること

れが精神的なストレス解消になっている。 キング中周辺に咲く四季折々の花を眺め な「ゆとり」の時間を楽しんでいる。そ 愛いメジロの姿に見とれながら朝の貴重 たり、サザンカの花の蜜を吸っている可 それには楽しくやることが必要でウォー 、目的を持つ 、ニケ月で止めるようなことはしない。

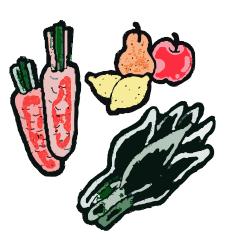
習内容は紙面の都合もあり割愛させて頂 のために週四日はクラブを握っている練 昔の野球仲間や会社関係のコンペに参加 以内でラウンドすると約束をしておりそ しているが七十五才まではグロス八十五 現在スポーツとしてゴルフをやっている。

でなく他人を介護してあげられるようこれか て頑張るためにも心身ともに健康体で要介護 かもしれない、余生を人生の仕上げ期間とし 寿命八十年、平均寿命は大ざっぱに云って半 数の人がそれ以上生きる計算になる。 々な問題がクローズアップされているが平均 現在六十八才の私もこれから二十年位生きる 今年四月から導入される介護保険について種

小さな楽しみ

も結構楽しいものである事が解ってきた。 ものだが、慣れてくると売り場を見て回るの らする事に、最初は少なからず抵抗を感じた の多い平日のスーパーで、篭を下げてぶらぶ を運んだ事のなかった私が、定年を境にどう くの店へ出掛ける事が多くなった。ご婦人方 いう訳か食材買出し係りになってしまい、近 手に決めつけて、スーパーなどにはあまり足 現役時代には、食材の買出しは女房の役と勝

に取って見比べてみると、色や形や大きさも り場は一段とカラフルになる。林檎たちを手 が並び始めると、甘酸つぱい香りが漂い、売 産地で取れたみずみずしいかわいい林檎たち れでも「青森」「山形」「長野」とそれぞれの る物が多く、売り場は季節感に乏しいが、そ 果物や野菜は、温室栽培で一年中出回ってい





ると楽しくなる。 ぞれが個性的な存在感を示していて、見てい で美しい色合いをなしている。林檎に限らず には、光と陰によって色溜りが出来、神秘的 おもしろい。ヘタの付いているくぼんだ部分 自然の中で育まれた様々な造形をもち、それ オレンジ、桃、レモンといった静物たちは、 それぞれ違い、その一つ一つに表情があって

り、でこぼこしていたりして、なんとなく愛 る。今日も小さな楽しみ捜しに出掛ける私で トで見映えの良い物でないと売れないらしい。 のを見ると、真っすぐに伸びていて、洗練さ 嬌のある顔をしていたものだが、並んでいる れた上品な顔立ちをしている。今ではスマー 良く見るとまだまだいろいろな物が見えてく 昔キュウリやナスは、弓なりに曲がっていた

4夫(元常務取締役)さんを偲んで

が難行しました。更に偏向コイル巻線も難 線機の調整等のご指導を受けながら色々と 層が巻終わりに近くなるとダレて崩れ製造 が開始されようとしていた時期です。フラ コイル製造課の頃で、間もなくテレビ生産 平成十一年十二月一日服部正夫氏は齢八 苦しんでいた時です。 しく、当時研究所工作技術の春山さんに巻 イバックトランスの巻線はハネカム巻の段 哀しくも誠に辛い思いを致しました。 十歳で天に召されました。その悲報に接 私が服部さんを始めて存じ上げたのは、



業状況を聞かれ上司を通して指示が帰って お話しを申し上げたこともありません。作 来ます。 服部さんは、私からは雲の上の方で直

との融和協調である。頑張るよう」とお話 この頃より個人的なこと家庭のことなど色 る。それには、やる気と自己研鎖、更に人 自分の努力で前向きに進むのだ。小学校は めて担当するときは皆んな素人の一年生、 なとき服部さんより「誰でも、何でも、始 困惑しました。二十一年入杜以来田辺工場 営業部長を拝命しましたが営業経験もなく 井さん(女性)私の三人で仕事をしました。 されました。工場長室では服部工場長と酒 昭和三十八年暮より服部工場長付きに配属 ビ製造工務・資材外製・第四工務を担当し 以外へ出たこともなく不安でしたが、そん にも連れて行って下さいました。 しを受けました。 々と相談しご指導を賜りました。ドライブ 翌年(三十九年)八月に北九州小倉支店の その後職場移動でサービス管理課・テレ 年で卒業も出来るし専攻博士号も取れ 年一年と六年間で卒業するが、社会人は

> で、」と言われました。 から新聞紙に包んだ物を渡され「列車の中 るなと励ましを戴きました。発車前に奥様 ってもらうとは罰当たりでも最高。心して 来ていました所へ工場長に運転して戴き送 にお送り下さいました。駅に多数の友達が 奥様とお嬢さんと共に来て下さり、大阪駅 た。堺に住む私の処へ田辺より服部さんが てやるから家で待って居ろと申されまし 行け頑張って成績を上げ帰って来い、忘れ 腹が据わり出発当日服部さんより、送つ

スキーに手紙が添えてありました。大阪を ら戴いた包みを思い出しあけて見るとウイ 励ましを戴きました。 りして明日の朝は小倉です。…・心優しい 忘れて新天地(九州)で頑張りなさい、一眠 ていますと神戸を過ぎていました。 奥様か ホームの別れは呆気なく、あれこれ考え

り有り難うございました。 せば総て楽しい事となり、若き日の三年余 次の機会に・・・ 生に大きな贈り物を下さいました。思い出 先輩後輩の皆さんにお世話になり、私の人 九州小倉時代は、辛い時楽しい時折々に

戻ります。晴れて四月一日オープン稼働開を聞いて明日も頑張るぞと皆の顔に笑顔が

来て色々と雑談して下さいました。お話し

すと、そんなとき服部さんは陣中見舞いに

られていました。私達もヘルメットを被り

入れ設備の調整など急ピッチで作業が進め

四月一日オープンを目前にして機材の受け

作業に励みました。疲れ果てて寮に帰りま

皆さんと共に栃木に向かいました。

にお会いしました。二月二十五日先発隊の二月十九日小倉を立ち、大阪で服部工場長

岡に呼ばれるから行くようにと言われまし服部さんより突然にお電話を戴き、明日福

され栃木事業部への転勤辞令を戴きました。後刻、九州統括の大島部長より呼び出



《工場正面と4号線バイパス》

月を重ねるに従い月産台数も急増し部品調 月を重ねるに従い月産台数も急増し部品調 月を重ねるに従い月産台数も急増し部品調 月を重ねるに従い月産台数も急増し部品調 月を重ねるに従い月産台数も急増し部品調 月を重ねるに従い月産台数も急増し部品調 月を重ねるに従い月産台数も急増し部品調 日としても間に 日の生産に支 は、まだ後二十時間ある頑張れ」。お叱りを は、またりまた。

た。 前到着し、ドッキング成功で切り抜けましトラックに積み込み工場へ。作業開始五分と。夜明け前完成に近づきキャビネットをで。夜明け前完成に近づきキャビネットを現地では徹夜で応援作業に汗を流しまし

年を迎えました。といり、のり、これでは、この言葉を大切にして仕を一段二段と上にあげて進度管理せよ」とを一段二段と上にあげて進度管理せよ」とを一段二段と上にあげて進度管理せよ」との流れは高い処より見る事が大切で、目線の大態をお詫び致しました折りに二言「物のり、電目に自宅に呼ばれました。先日

に、お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをさた。お孫さんの写真を見ながらお話しをされるよう常にバックに準備されていました。 定年後も奈良の自宅を数回訪問いたしました。

最後に栃木に来訪されましたのは平成九 最後に栃木に来訪されましたのは平成九 を訪問の運転手を勤めました。自宅に戻り を訪問の運転手を勤めました。自宅に戻り 家族と談笑の折り、服部さんが愛用されて 家族と談笑の折り、服部さんが愛用されて 家族と談笑の折り、服部さんが愛用されて 家族と談笑の折り、服部さんが愛用されて っカメラとなりましたが、服部さんが最ら いたカメラを戴きました。 第一応接室で談 のカメラとなりましたが、 のカメラとなりましたが、 のカメラとなりましたが、 のカメラとなりましたが、 のカメラとなりましたが、 のカメラとなりましたが、 のカメラとなりましたが、 のカメラとなりましたが、 といて これた写真とは同じカメラでも格段の差がつ れた写真とは同じカメラでも格段の差がついた力 といて これたのは平成九

切り続けて行きます… 服部さんを思い出しながらシャッターを



《工場南側資材搬入口に立つ私》

「イギリス縦断旅行」

松島義士

リス スコットランド十日間」に参加した。会社企画の「自然と文学の湖水地方とイギ旅行で味を占め、昨年の八月に今度は旅行一昨年の妻と二人でのエジンバラへの個人



ロンドン市内(テムズ川をへだてて国会議事堂を望む)

常緑低木で花は桃赤色をしている。

今回は添乗員付のツアーであるので英語にく回は添乗員付のツアーであるので英語に今回は添乗員付のツアーであるので英語にのに。

の歓声が出ていた。「エリカ」はツツジ科の一日目は、スコットランドのダンディ泊であった。自宅を出てから二十八時間掛かりあった。自宅を出てから二十八時間掛かりあった。自宅を出てから二十八時間掛かりあった。自宅を出てから二十八時間掛かりあった。自宅を出てから二十八時間掛かりあった。自宅を出てから二十八時間掛かりあった。自宅を出てから二十八時間掛かりあった。自宅を出てからにがりがいがいる。

予約をしてくれていたのでプレーをした。予約をしてくれていたのでプレーをした。予約をしてくれていたのでプレーをした。中生となっていた。日本と違って一年早く入生となっていた。日本と違って一年早く入学するので、日本の幼維園の年長組の年で学するので、日本の幼維園の年長組の年で学するので、日本の幼維園の年長組の年で学するので、日本の幼維園の年長組の年では大学がある。子約をしてくれていたのでプレーをした。予約をしてくれていたのでプレーをした。

姉妹の家、ストラドフォード・アポン・エ

-ズで、小説「嵐が丘」で有名なブロンテ次の日からはスコットランドを離れ、ハワ

安かった。

安かった。

安かった。

で三千円程度と日本では信じられないほどで三千円程度と日本では信じられないほどにとっては上出来の方、プレー代は日本円にとっては上出来の方、プレー代は日本円割合易しいコースであった。クラブはゴルフ場は海近くのフラットなコースで、ゴルフ場は海近くのフラットなコースで、

る訳にもいかず、初心者用の練習コースで る。私達は勿論正式コースでのプレーをす ころフラットであるが海からの風が強く、 があり、全英オープンチャンピオン大会が 天候によっては「難しいコース」と思われ 開催される。テレビで大会を見た事がある 行の際にはそこを訪れることができた。コ の地である。特にセントアンドリュースゴ をやったとの実感をかみしめることが出来 頭髪は乱れぱなし。しかし、本場でプレー 岸(砂浜)に沿ったところで、実際見たと 方も多いのではないだろうか。コースは海 ースはオールドコース、ニューコースなど ゴルフ発祥の地と言われている。前回の旅 ルフ場はゴルファーにとってのメッカで、 大満足にひたった。 ブレーをした。例により海からの風が強く ゴルフ好きにとってスコットランドは憧

最終日のコンドン見光では、ランモーこう遺跡ストーン〈ンジ等を見物した。泉好きは日本人に共通しているとか)巨石のローマ軍が使用したもの、ローマ人の温のローマ軍が使用したもの、ローマ人の温イポンでシェークスピアの家、バースで二イポンでシェークスピアの家、バースで二

では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で見ることが出来た。 二日に一度のバッキンガム宮殿の衛兵交代 最終日のロンドン観光では、 ラッキーにも

てみたい。 に色々な感想をもったので羅列して紹介しこのようなイギリス旅行のなかで、私なり

している) ○歴史のある国である(史跡伝統を大切に

○面牟バ多ヽ(人コより)面牟り牧バ多ゝりっている) いちめんに牧草地、麦畑、馬鈴薯畑等にないちめんに牧草地、麦畑、馬鈴薯畑等にな○田園が雄大である(北海道に似ている、

○花をこよなく愛している(各家庭の窓やではないか)

るようであるが)
をに花が飾られている。日本でも最近イン庭に花が飾られている。日本でも最近イン

でぴたりと家の前に着ける)―を利用する場合でも、住所を言っただけ―を利用する場合でも、住所を言っただけ心に奇数、偶数に分けられており、タクシ○街の住所表示がわかりやすい(道路を中ている)

変化が激しく、一日に四季があると言われ○天候が変わりやすい(コロコロと天候の

旅をお薦めしたい。 あきない国であるので皆様にもイギリスの「百聞は一見に如かず」何回旅行しても、

VTRで生涯学習 三友宏章

今世界では、飢えに苦しみ、餓死しつつあ 堕落するのだろうと不安感に襲われます。 のような番組を繰り返し制作している感覚 る子供達が多数居るという現実を忘れ、こ つを抜かしている様は、見苦しい限りです。 ます。グルメ番組にしても、空腹は最良の 幼稚園児がするようなゲームを喜々と演じ いい大の大人が妙な衣装とメイキャツプで を除いては、グルメ、下らぬクイズ、学芸 のが多々あります。一方、民放の方は一部 ます。NHK総合のスペシャルシリーズ、 その内容が二極分化している様に感じられ に、精神的嘔吐を感じ、日本人はどこまで ソースと言うことを忘れ、贅沢三昧にうつ ている馬鹿さ加減には、うんざりさせられ 会と間違うような下手なせりふのドラマ、 番組等々、大変見応えがあり、役に立つも 教育のETV二○○○シリーズ、各種講座 TV番組を見ていますと、特に最近は

『脳と心・養老孟司』『生き物たちの挑戦・ます。例えば『中年の発達心理学・河合隼雄』 おのもあり、多数、ビデオラックを飾っていい がいいかは、何えば不良債権問題など)消去 腐化すれば (例えば不良債権問題など) 消去 あります。保存したテープは、その内容が陳 かります。保存したテープは、その内容が陳 かります。保存したテープは、その内容が陳 かります。保存したテープは、その内容が陳 かります。保存したテープは、その内容が陳 かります。保存したテープは、その内容が陳 と漏らした処は、何度でも再生が出来る事で、 き漏らした処は、 見落としたり、聞 いて Rの良いところは、 見落としたり、聞

度などと欲を出すと、いくら時間があってもあれをもう一度視てみたい、これも、もう一科学』「素粒子論」・・・の闇を探る・斉藤学』「地球大紀行』。遺伝子の闇を探る・斉藤学』「地球大紀行』。遺伝子宇宙オデッセイ』「臨死体験・立花隆』「家族宇宙オデッテンボロウ、日高敏隆』「銀河

んか? ビデオで生涯学習。一度お試しになりませ 足りない状態です。

矢 板の史 跡のアンソロジー

一、矢板の木幡神社

地に、宇治の木幡神社を勧請したものであ 木幡神社は坂上田村麻呂が東北遠征後今の

ある。フルネームは正哉吾勝々速日天忍穂耳尊 オシホホミミノミコト)で天照大御神のご長男で りと祀られている。主祭神は天忍穂耳尊(アメノ れ、いまは宇治の木幡のニケ所でこじんま けて黄柴山満福寺と陸軍の弾薬庫に転用さ 近くあった境内を、江戸時代から明治にか ト)。そこで詠んでみました。 (マサカアカツカチハヤヒアメノオシホンミミノミコ 宇治の木幡神社は、もとは大社で、十万坪

初詣木幡の神はお伊勢の子

僅 一謡風に

伊勢に七度、熊野に三度。 木幡様には月参り

藤原実方

下野や萌ゆる矢板のさしも草

平安時代の下野の伊吹を詠んだ実方の次の 首を参考に詠んでみました。昔の辞書に、

> 実方の一首とは は「やいた」だったのかもしれない。さて、 季題として載っている。「やいと」はもと のことである。二日灸は俳句歳時記に春の という語がでており、それぞれ灸、二日灸 やいと(焼痛)、ふつかやいと(二日焼痛)

かくとだにえやは伊吹のさしも草 さしもしらじな燃ゆる思ひを

の伊吹で、歌枕である。 だろう。さて、この歌の伊吹は、下野の国 が載っている。百人中最も話題の多い一人 タ話」の実方の項を見るといろいろの挿話 江戸時代の尾崎雅嘉の著した「百人一首一時代より二百年ほど前の時代の人である。 倉時代歌の神様と呼ばれた人である。鎌倉 少納言の恋人であったといわれている。鎌 ねかた)は中古三六歌仙の一人であり、清 も採られている。藤原実方(ふじわらのさ なる歌で、藤原定家により小倉百人一首に

在も伊吹山善応寺というお堂かおり、その よると下野の伊吹である。栃木市の北に現 尾崎雅嘉などの書物や清少納言の枕双子に さしも草を詠んだ伊吹は能因法師、契沖、 境にありこちらの方が有名である。しかし、 伊吹という歌枕はもう一つ、近江と美濃の

> む板状のくい」とある。土砂崩れを防ぐ「矢 りいたんでいる感じで、玉垣も由緒を書い いまも表面を炭化させた木の杭が使われて を防ぐため、建物の礎の回りなどに打ち込 で矢板の地名に加えて陰で支えてくれた有 が、宮司さんもおられないし、建物もかな 広さの境内であり、清掃などされてはいる が先日はじめて同社に参った。それなりの いる。主祭神ではなく合祀されているのだ また実方は宇都宮の雀宮神社にも祀られて 板」は昔「焼板」だったのかもしれない。 修の「矢板」の項には「土砂の崩れや浸水 を記念し発句。一般の国語の辞書たとえば 形無形の矢板のお陰で、大過なく来たこと た立て札もなく物足りない感じであった。 社に実方が祀られていることが出ている。 草」には京都の上賀茂神社の摂社の橋本神 あたりといはれている。吉田 矢板に住んで来年で四半世紀になる。そこ 「新潮国語辞典現代語·古語」久松潛一監

さしも草知る人ぞ知る矢板かな 北街道あられたばしる矢板かな 行く春やかさねがさねの木の矢板

三、矢板の絵巻物語

矢板のシャープの敷地の中に御前原城の

の早川徳次翁が寄贈されたものである。桜が楽しめる。この桜はシャープの創業者がある。矢板市の史跡になっていて春には

花のもと心を訪ひぬなき翁

道もせに散る山桜かな 源義家吹く風を勿来の関と思くども

の歌でもよく知られている。

四、矢板の長興寺に宇都宮歌壇を偲ぶ歌碑 四、矢板の長興寺に宇都宮歌壇を偲ぶ歌碑 が高端のボードをくぐり、南に進むと右側 が一部、宇都宮であった。宇都宮の歌集 の「城の湯」の中の道を西に行き、東北自 な一首ので城の湯」の中の道を西に行き、東北自 でが、宇都宮であった。宇都宮の歌集 には京都の藤原定家(新古 でが、京都、鎌倉に次いで和歌の盛 が、赤で、宇都宮の歌集 を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選を定家に依頼したのはこの人)、矢板の 選をで家に依頼したのはこの人)、矢板の 選をで家に依頼したのはこの人)、矢板の といいで和歌の盛

語った (し) お家の菩提寺で、川崎城の城主塩谷朝業(し) お家の菩提寺で、川崎城の城主塩谷朝業(し) お家の菩提寺で、川崎城の城主塩谷朝業(し) お家の菩提寺で、川崎城の城主塩谷朝業(し) お家の菩提寺で、川崎城の城主塩谷朝業(し) お家の菩提寺で、川崎城の城主塩谷朝業(し) おった

軒ばに匂ふ梅の初花 実朝君ならでたれにか見せむわが宿の

返し

わがため折れる梅の初花 信生法師うれしさも匂ひも袖にあまりけり

る。 信生法師というのは塩谷朝業のことであ

が多い。たとえば歌碑がある。朝業の一族には歌の得意な人まの黒御影石の碑と朝業の真筆を拡大した長興寺には実朝の歌の吾妻鏡の字体のま

ありてよの後は憂しとも桜花時朝(朝業の子)枝にこもれる花のおもかげうちきらしなほ降る雪に山ざくら

れている。 また実朝の那須を詠んだ次の歌はよく知ら

寵手(こて)の上(うえ)にもののふの矢並(言ふ)つくろふ

はら」 あられたばしる那須(なす)の篠原「しの

実朝

五、松尾芭蕉の矢板の短歌

といい、奥の細道本文には後を慕ってついてきた。小さい方の子を「かさね」矢板を通ったとき子供二人が芭蕉と曽良の二年(西暦一六八九)で、旧暦四月三日に松尾芭蕉が奥の細道の旅をしたのは、元禄

かさねとは八重撫子の名成るべし 曽良

思いだしてその子に重と名付け と出ているが、この句は、曾良の作ではな といわれている。それは、曾良日記 く 芭蕉の作だといわれている。それは、曾良日記 と出ているが、この句は、曾良の作ではな

いく春をかさねがさねの花ごろも

皺よるまでの老もみるべく

重を賀す」と題して

と詠んでいるのである。

六、しもつかれ

誘ひなはてそ春の山風

景綱(頼綱の子

味であった。そこで一句詠んでみました。地元の腕自慢の方のものを戴いたが大変美史跡ではないが、この滋養万点の食べ物は、

初午や益子の小鉢しもつかれ



発 行(14)

「ホテル修行

まれた、というのが右も左も上も下もわから ない新入社員の私の感想だった。 者が社長早川徳次氏であると知って驚く。 住んだ時だった。四分の一世紀後、その発明 校三年の頃、父の赴任で二年間大阪吹田市に シャープペンシルを知ったのは私が国民学 工場に北風が吹く日もあった。専務が外人 一度だけお顔を見た。栃木工場が春風に包

の電子レンジは国宝に触れるほどの注意を要 はない。出したのはE子で「ショールームの わすなどと言うことではなく」。ハイと答え かった。運び方がもたもたしている」こんな 専務よりのご注意である。「コーヒーがぬる ツアツのコーヒーを応接室に運ぶ事が出来る か?」この提案は直ちに許可され、以後はア 電子レンジを使わせて頂いてはどうでしょう て引き下がったが頭の悪い私に名案が出る筈 八十度以上には上がらぬと申しあげた。「そ ことを部下に言うために国立外大を出たのか 接待の翌日、私は上司の海営課長に呼ばれた。 恐。事務所内の女子社員を総動員した。ご 客を大勢連れて来られる事になり、皆戦戦恐 ようになった。(業界初、ピカピカの展示品 こを何とかしてもらいたい。湯沸所をぶつこ しらなどとは思わず、私は自動湯沸器は摂氏 たと思う)。

入社前、私はある新聞の広告を見て魅力的

ではないので現状打開に心を砕く。

も英文タイピストとして採用された筈だが、 はやめて田舎ガールになった。それにして いを奪うことになる。銀座ガールになるの かるが、オトコの才能と違ってオンナの容姿端麗・何とか産業」最後の条件が引っ掛 否、栃木工場での「最重要課題」であった 外人客のアテンドというのが当時の海営、 長みたいだ。勿論この方がおもしろかった。 私とE子の仕事はレストランか喫茶店の店 所が東京なので、孫いのちの祖母の生きが 姿などいくらでもごまかせるのだ。ただ場 だと思った。「求社長秘書、二十八才迄、

くれるべきであった。(父の薄給には思いが むろにご自分も飲まれた、などと書いてあ そんな事を思い出してもどうにもなるもの 団駄を踏んだ。あのとき私も連れて行って る日、父は二年上の兄だけを連れて奈良ホ る。ああ亡き父が恨めしい。吹田在住のあ だか判らない。国賓が指先を洗うフィンガ 買って来る。課員一同熟読したが、何が何 ル支配人著の「テーブルマナーの心得」を テルへ食事に行き、私はおいてけぼりで地 ーボールの水を飲むのを見たキングはおも 課長命令により、宇都宮の書店で帝国ホテ

コーヒーという案配であった。 い栄養士さんが引き受けて下さった。私が 中だから社員食堂の恵産業に相談する。若 喰いよる」との返事を得て一安心。周囲に のある課長や部長に、かの国の人々は何を 出た。応接室を点検して室温が二十三度で だが、来客のある時は更に早く六時に家を 大抵、スープ、サンドイッチ、デザート。 献立を立案し課長の承認を得て頼みに行く。 フランス料理店もイタメシ屋もない田園の 召し上がるや?と質問してまわり、「何でも まずヨーロッパや東南アジアに出張した事 あることを確かめる。食堂の前でスープを 遠距離通勤だから毎日人より一時間早いの





待ってヤキモキしていると、まだかと課長が

シーズンのかきいれ時で、猫の手よりはマシ かせて頂いてはどうでしょうか?」。これも ろを知らなかった。「金谷ホテルに研修に行 な無料の助っ人を大歓迎。 実習に行くことになった。金谷ホテルの方も ほどが出張扱い。休日出勤(少々ヒドイ)で 直ちに採用され、海営、総務の女子社員十名

頂こう)。 になりそこなっているので、おあいこにして 見たら泣くよ」。(恐縮したが私も「美人秘書 短い脚で走って来られた。「こんな姿を親が 血液型B型のE子のアイデアは止まるとこ ドルが三〇八円の時代だから日本人客など

人もいない。外人の大群。多分クインエリ

った後三時には私達のティタイム。サービス 笹竜胆のホテルの紋がついていた。 マナーの説明を聞きながら憧れのアイスクリ た帽子の色は今でも目に残る。昼食の客が去 寄った観光客か、薄いピンクの花びらを集め ザペス号か何かで世界一週の途中日光に立ち ムとクッキーを紅茶で頂く。食器には皆

すると目を丸くした。 か見たいかと聞くと「雪」。宇都宮でいつの などとは予想しなかったので)。日本では何 の毎にアイスクリームを掛けてくれという。 年か四月満開の桜の上に雪が積もった話しを 統領夫人イメルダ・マルコスから握手を賜る もヱニラでのFAWAの総会に参加して、大 であろう。何という羨ましさ(十五年後、私 ブは高校生ぐらいの若さだ。財閥のお嬢様達 頼む。フィリピンから来た四人の女性グルー ビックリしたがお皿を持って行ってシェフに ランチを終えた老婦人が私を呼ぶ。デザート の春は私とE子だけが派遣された。ステーキ グレープフルーツが珍しかった時代。翌年

る店で出張旅費をはたいてステーキを食べや こなした。私は辛うじて、というところ。そ ルの部屋を抜け出し、暗い坂を降りて、とあ 掛けも何もない!二人は夜与えられたホテ 豆、白菜の漬物など。虹鱒もステーキもグレ 食堂に行く。当たり前の日本食でみそ汁、納 しておなかを空かせて従業員の皆さんと社員 れば合格であろう。この曲芸をE子は見事に 左腕に三枚、右腕に三枚のせて運ぶ事ができ 金谷ホテル特製の、虹鱒のム豆ルの皿を プフルーツジュースも苺のアイスクリーム

> スープ皿などは、その後どうなったのだろう。 おいて、必要事項を書き込み、コピーして事 事、エトセトラ・エトセトラ。原紙を作って の国旗、土産、工場案内、パンフレット、 てお出ましになるのか。接待側も同様、 ある。 でもあの 一 ダースづつ揃えてもらった それからずっと多分今でも使用している筈で アイデアと思ったらしく原紙を借りにきた。 来すことは最小限に止まった。総務でも良い 前に各部門に配布する。これによってソゴを 何という国の何という社長がお供を何人連れ チェックシートを作成した。何年何月何日に 今でも総務の倉庫にあるのだろうか。 で、私は「1H5W」を基本に水も漏らさぬ 私か走りまわるだけではどうにもならぬの さて、最後にA型凡人の私の実績。課長と



野球との出逢

昨年十一月十八日で満六十才を迎え定年退 人生六十才を振り返りますと今まで大きな

病気もせず学校生活からシャープを定年退

野球道具も手に入れる時代になった。中学 の香川県から大阪の堺市に転居したわけで 業後西鉄ライオンズに入団し地元の英雄に はお宮さんの境内や稲刈りが終わった田畑 時にいろいろ工夫して野球用具を作り場所 のを使い、バットは青竹でした勿論グロー は、日曜日は健康管理を兼ね野球で体を動 います。特に会社時代の後半(四十才以降) りません。これはひとえに丈夫な体に生ん 職するまで病気で二日連続休んだ記憶があ すがその頃からようやく時代も物が豊富で なっていた頃です。小学六年生から疎開先 怪童中西が高校野球で活躍し有名になり卒 しい時代でした。小学五年の時高松一校の でよくやった記憶があり、物が無くとも楽 ブはなく素手です、今から思うと何もない る物がない時代でボールは毛糸を巻いたも していますが当時は終戦後でもありあらゆ 日えの糧になっていたと思っています。 かし汗をかく事により気分転換をはかれ明 散になり健康維持の為今も続けて楽しんで ゴルフをすることにより適当なストレス発 外でボール遊びをする事が大好きで野球、 でくれた両親に感謝しています。現在も野 私の野球との出逢いは小学生低学年と記憶

岡

が小さく体力に自信がなかったせいかも知 てまでやろうとは思わなかった。それは体 高校時代野球は好きだったが野球部に入っ

間入り。 域の野球チームから誘われ熟年チームの仲 四十才時代は自宅地域のソフトボールのチ 栃木野球部と三十才半ばまで在籍しました。 ります。会社の野球部活動は本社野球部、 くは鳳まで出向いて試合をした思い出があ はリーグ戦方式でグランド取れない時、遠 向くことが多かった。本社の中研にいた頃 の頃はグランドが少なくあちこち遠く迄出 を作り、趣味といえば野球一筋。しかしそ のチームが出来た事もあり他の職場との練 習試合、家に帰れば近所の友達らとチーム ームに誘われ楽しみ、五十才半ばになり地 シャープに入社して先輩が野球好きで職場

が、さすがに年のせいか昔と比べ打てない、 やかにプレーできる環境です。私は体重が いときからの野球好きの人が多く大変なご が投げれない等の人がいますが、やはり若 トオーバで走れない、肩が痛く早いボール 格好の場となっています。チームはウェイ の交流試合が多く実施されて地域交流には に県大会に出場が出来、各市町村に一チー 若い頃とあまり変わらずまだ動ける方です ムは登録されています、他に県北チームと 熟年野球チームは年齢五十才以上で毎年秋



西村

尾 曲

井村

稲田

栢原

岡

部

低下と下半身が弱っている原因と思うが納 ルが捕れない、やはり年と共に動体視力の はボールに追いつけば必ず捕球できたボー がゆれて見えはじく時があります。若い時 いるのかフライを追いかけて捕る時ボール 最近特に感じるのは体力の衰えが影響して と思いますが 社友会の先輩諸氏も運動不足になっている 球を続けるつもりでいます。 珍プレーを肴に旨いビールを飲むことです。 足が痛い、肩が痛いと痛いどころだらけで、 ない程度にプレーをし各自のミスを責めず、 得できない。チームのモットーは怪我をし を動かして下さい。 しかし体が許すかぎり、それでも好きな野 し何でも良いと思いますのでスポーツで体 健康維持の為に昔を思い出

冬だけの訪問

らな、てつなこと VELODING はつから、これでは、てつなことで、ヒョドリすっかり慣れてすぐ近くまで寄って来るよが食べに来るようになり、昨年あたりからら三月位まで餌を置いたことで、ヒョドリ数年前から、餌がなくなる冬場の十二月か数年前から、餌がなくなる冬場の十二月か

てもヒューと飛んで来るようになりました。デンを開けて姿を見せると、離れた所にい明るくなると、まだ寝ている間からピイーけて行ったのが、段々と慣れてきて朝少しがて行ったが、ちょっと姿を見せるだけで逃来ていたが、ちょっと姿を見せるだけで逃がしたが、大の枝に差したミカンをつつきに始めは、木の枝に差したミカンをつつきに



山路規件

こううちゃとは気こなり、耳台を作ってがいたとか。想したのか、何かのマジナイかと聞いた人にヒイラギにイワシの頭を差す魔除けを連にヒイラギにイワシを見て道を行く人が、節分

スジュ、アデ・ス・ンジュファラ・マアデョドリの専用となっている。とが、時々スズメが来る程度でもっぱらヒした。いろいろな鳥が来るのを期待していミカン、パンくずなどを置いてやるようにこちらも段々と本気になり、餌台を作って

巻きにして待っているだけ。

巻きにして待っているだけ。

巻きにして待っているだけ。

を張って、中間が近付くと大声を出してりを張って、仲間が近付くと大声を出してりを張って、仲間が近付くと大声を出してりを張って、仲間が近付くと大声を出していまず、長時間粘っているのであろうか。

とョドリは「わしの餌場だ」とばかり縄張いても相手にしない。スズメも遠慮して徳の花のかまりのであろうか。

た。 はじめは、一羽で来ていたのが、相手を見 はじめは、一羽が迷げるともう一羽の方が前から来て いが、一羽が逃げるともう一羽の方が前から来て いが、一羽が逃げるともう一羽の方もつい とれも今では二羽で来るようになった。 とれも今では二羽で来るようになった。

二羽一緒に食べることは殆どなく、一羽が



と結構楽しい。
水飲み場では、水浴びをしたりと見ているけば入れ替わって食べに行く。
見張りをしているのか側で待っていて、空

せすることが出来るだろうか。うかと考えている。又、この様子をお知らそのうちに、巣箱を作って木に懸けてやろまた来てくれることを願っている。になるが、元気にいて次の冬にも忘れずにになるが、元気にいて次の冬にも忘れずに三月も半ばになり、今年もそろそろ終わり

我と来て遊べや親のない雀 一茶 句

クラブ・同好会のページ

「歩こう会」の実施予定

歩く運動を通して、各自の健康の維持増進と相互の親睦を目的とした「歩こう会」 は、昨年9月に発足しスタートしたばかりです。

当面は同好者を増やす為に、誰もが気軽に参加できる、近場で平易なコースを設 定し、一定の人数に達するまでは現地集合で、実施して行きたく考えております。 奥様方の参加もお待ちしています。

尚参加者には自宅を出てから帰宅までの間は障害保険をかけます。

★ 実施予定

☆ 4月 古賀志山

県民の森キャンプ場周辺 5月

☆ 7月 八方ヶ原大間々台からミツモチ山☆ 9月 八方ヶ原「名瀑散策」

☆ 11月 那須野ヶ原

皆さんからのご要望、ご意見をお待ちしています。

問い合わせ先:・Tel 0287-44-0097 中村 茂

記 中村 茂

カメラ・ムービークラブ

社友会の会員の皆さんは栃木の大自然に住んでいます。私たちの身近な景色草 花人々動物出来事等、写真技術出来栄えもさることながら、自分なりのもの が最高の出来です。

家の外に出て気軽に遊び歩く気持ちで参加して、会員の出会う機会をお互いにつ くり会員相互の親睦を目的にして行きたいと思います。

実施する際は思い立ったときに声を掛け合って何時でも何処へでも行く様にし て、クラブの会員だけでなく誰でも参加できる様にして行きたいと思いますので、 多くの方々の参加をお待ちいたします。

行事: 年二回程度実施(春・秋)

その他思い立ったとき随時実施

問い合わせ先: Tel 0287-36-3915 田中 勇

記 田中勇

会員のご紹

①会員番号

- ②氏
- ③生年月日

④住

いいたします。

⑤電話番号

所



1 1 5 5 2

2 鍛冶知明 3 翢 14. 12. 6



1 5 6 3 2 宮川 祥 (3) 昭和 15. 1.



考えています。 幸い健康ですので、山野草や、写真でもやろうかと 月に定年を迎え今後の第二の人生を模索中です。

社友会の皆様方で趣味のある方のご指導を宜敷お願

1 5 6 2 片岡一紀 2 (3) 昭 15. 1. 1







1

2

(3)

をエンジョイしたいと考えております。

約九年間にも及ぶ地域とのブランクを早く解消し、 これからは地域と共に健康で活力に満ちた田舎生活

より、多くの人生を過ごした『下野の国』を第二の

昭和四十八年八月、栃木工場〈転勤して今日まで 二十七年間、生まれ故郷(島根県松江市…出雲の国

故郷として、社友会に入会し諸先輩と共に第二の人

生を歩んで参りたいと存じます。

ど再スタートしております。

とその間の単身赴任生活にも別れを告げ、昨年末や と我が家に戻り定年と共にたどり着きました。そ 間に小学校五年生だった末の娘も既に社会人とな 、我が家から巣立つており、夫婦二人だけの生活

九八八年四月以来、十一年八ヶ月に及ぶ本社勤務





すことに致しました。 三回を加え九回にわたり転勤しましたが、東京より だきました。シャープ在勤四十一年間に海外勤務 え、今回シャープ社友会栃木支部に入会させていた く宜敷お願いいたします。 恵まれた土地柄でもある矢板市で第二の人生を過ご 一時間の距離にあり、寒さには厳しいが風光明媚な 今後とも社友会の皆様方のご支援、ご指導を頂きた 諸先輩の方々のご支援を賜り無事に定年退職を迎



- 1 1584
- 2 飯野一男 ③ 翢 15. 2. 1

今後とも宜しくご指導の程お願い申し上げ社友会入口の意し生涯現役を目指し頑張って参る所存です。 て居り厳しい経済環境に押し潰されない様事業分野で居り厳しい経済環境に押し潰されない様事業分野の損失。 現在私は(株) タカハタ電子に五年前から勤務して頂く事に成りました、よろしくお願い申し上げまった。この度二月十六日付けにて社友会に入会させ

送拶と致します。

- 1 6 0 3 (1)
- 高萩紘二 2 ③ 閘15. 3.11





より山歩きをメインに、行勤したいと思っておりま

す。どうぞよろしくお願いいたします。

行ってきました。今年は体力づくりに専念し、来年前から行きたかったカンボジアのアンコール遺跡に

!から行きたかったカンボジアのアンコール遺跡に趣味は山歩き、旅行、将棋等です。三月末早速

三月末早速

以

味は山歩き、





- 1602
- 糸川 進 2 ③ 〒15.3.3

支部会報制作組織

平成12年度の支部会報の制作 体制は二の図の様になっていま すので、ご紹介します。

会員皆様の、格段のご支援ご指 導宜敷お願いいたします。

-編集長

です。

や情報格差があることだそう事の出来ない人との所得格差 る人と、その恩恵にあやかる

金銭的メリットを享受していを活用して、その便利さと、

インターネットや電子メール うことが言われ始めています。▲今、デジタルデバイドと云

編集長

浦川支部長

副編集長

仲谷副支部長 山崎副支部長 編集事務局 三友•中村義雄

写真班

徳田 田中 取材班

幹事 全員

印刷班

永 仲 浦 三 谷 谷 川 友 村 茂 製本班

田村 義 雄

<u>栃 木 支 部</u> 物故会員

[ご冥福をお祈り申し上げます。]

会員番号 氏 逝去年月日 3 9 8 小野崎 庄 作 平成11年5月30日 69歳

いことです。

て始めなければ、と、気持ちとなく、早くパソコンを買っ◆このように言われると。何 室に、メビウスを設置して、各種書類を作るため、社友会の取りあえず、総会資料や、 みんなで勉強の上、各自購入 が逸ります。 れては如何ですか? 編集子

報を提供してくれます。 と、有るは、有るは、一杯情と、有るは、有るは、一杯情 に思う事もあります。有り難どうしてこんなに色々教えてどうしてこんなに色々教えているのかしら?と、不思議 いは、 便利で知りたいことを、 ★確かに、インター 何度と無く聞かされ、 電子メー こが出来そうです。 I 工 革 視たいことをキーワー ル命、 テレビで一 インターネット -ネット 耳にた